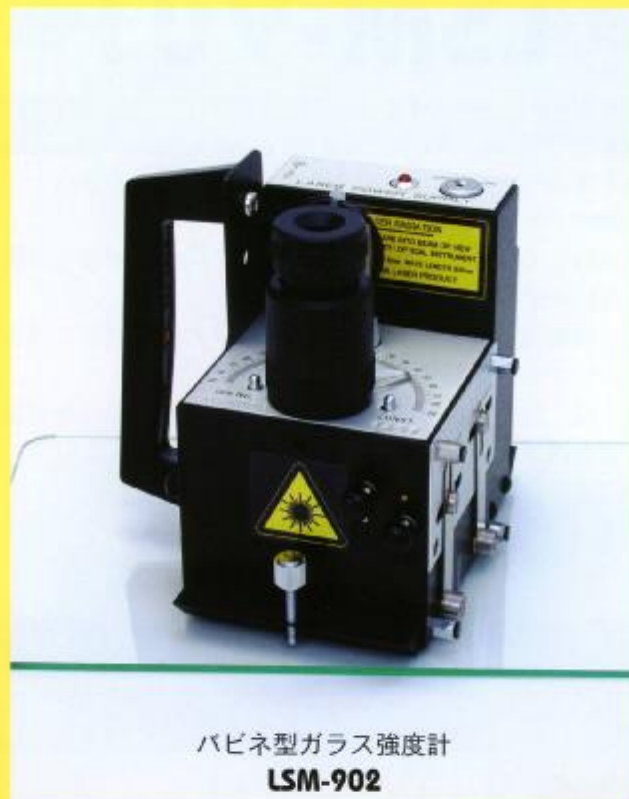


軽量・コンパクトで取扱いが簡単

# ガラス強度計LSMシリーズ



屈折計型ガラス強度計  
**LSM-901**



バビネ型ガラス強度計  
**LSM-902**

ガラス強度計LSMシリーズは、安全性が求められる強化ガラスの品質管理に大きな力を発揮します。  
機種に応じて広範囲に表面応力を測定できるだけでなく、  
高精度で誤差が少ないガラス強度（強化度）の定量測定を実現しました。  
また、取扱いも簡単で、しかもコンパクトで軽量ですので、場所や人を選ばない効率的な測定が行えます。

強化ガラスの品質管理を効率化させ、  
安全な製品をお届けするサポートをいたします。

# ガラス強度計LSMシリーズ

## 屈折計型ガラス強度計 LSM-901

## バビネ型ガラス強度計 LSM-902

### 主な特長

- 100～1500MPa (MN/m<sup>2</sup>) の範囲で表面応力を測定できます。
- 熱強化ガラスは応力値直読ですので誤差が少なく、迅速に測定できます。
- 接眼測微計を交換することで、従来の測定方法に準拠した化学強化ガラスの評価が可能です。
- 小型・軽量でバッテリーにより駆動しますので測定場所を選びません。
- 測定方法が簡単で誰にでも扱えます。

- 0～150MPa (MN/m<sup>2</sup>) の範囲で表面応力を測定できます。
- 倍強度ガラスはもちろん、フレームによる曲げ応力の測定やアニーリング後の残留応力等の微小応力の測定が可能な高感度タイプのガラス強度計です。
- バビネ型は個人の能力によらない均一な測定が行えます。
- 小型・軽量でバッテリーにより駆動しますので測定場所を選びません。
- 測定面積が小さく、曲率のあるサンプルも測定できます。
- 測定方法が簡単で誰にでも扱えます。
- 特許申請中です。

### 製品仕様

項目	型式	LSM-901
測定方法		屈折計型
外形寸法		H260×D70×W140mm
重量		1550g
測定範囲		100～1500MPa(MN/m <sup>2</sup> )
分解能		10MPa(MN/m <sup>2</sup> )
精度		測定値の±5%以内 または±30MPa(MN/m <sup>2</sup> )の大きい方
測定対象		フロート板ガラスの錫面(ボトム面)側
光源		発光ダイオード 590nm
電源		単三乾電池 4本
使用浸液		Nd=1.64

項目	型式	LSM-902
測定方法		バビネ型
外形寸法		H150×D150×W130mm
重量		2500g
測定範囲		0～150MPa(MN/m <sup>2</sup> )
分解能		1°相当(読取角度)
精度		測定値の±10%以内 または±5MPa(MN/m <sup>2</sup> )の大きい方
測定対象		フロート板ガラスの錫面(ボトム面)側
光源		半導体レーザー 635nm
電源		単三乾電池 4本
使用浸液		Nd=1.64

### ガラス強度計LSM-902とJIS規格との関係

倍強度ガラスの強度測定については、JISに種々規定がなされていますが、測定値の精度を検査して保証するような公的機関は現在のところ存在しておりません。従いまして、ガラスの強度に関しては、メーカー各社が独自の基準を定めて管理しているのが現状です。また、JIS測定器は、その構成上測定値に誤差が生じやすく、さらに製品の個体差による誤差も生じやすいことが知られています。

LSM-902は、世界的に認知された水晶楔を用いた測定方法(ASTM)を採用し、測定値の誤差が少なく更に測定値がJIS測定器による値に準拠するように工夫を凝らしています。その結果、本強度計は、JIS測定器と異なる方法を採用していますが、測定値はJIS規格に準拠しています。

※仕様、外観については、予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

株式会社 **ルケオ**  **luceo co.,ltd.**

〒173-0024 東京都板橋区大山金井町30-9  
TEL.03-3956-4111(代) FAX.03-3956-2335

30-9, Ohyamakanai-cho, Itabashi-ku, Tokyo, 173-0024 Japan  
TEL+81-3-3956-4111 FAX+81-3-3956-2335

<http://www.luceo.co.jp/>